



新型コロナウイルス感染症に対する 緊急アンケート結果

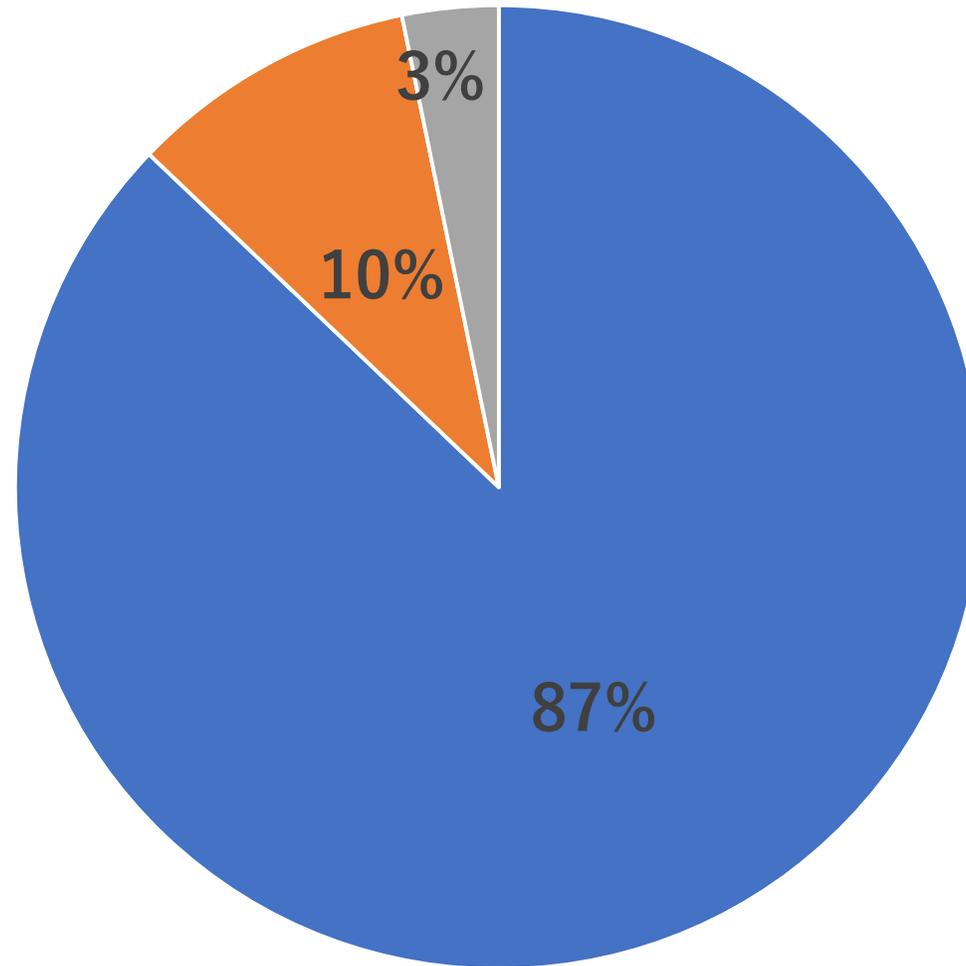
アンケート実施期間：2020.4.17～2020.4.23

回答率：59.5%（311／522事業所）

D-net.横浜（横浜市地域密着型通所介護事業所連絡会）

緊急事態宣言後のサービスについて

3 1 1 件回答



■ 利用を中止や変更があるなど影響がある (271件)

■ 影響が出ていない (30件)

■ その他 (10件)

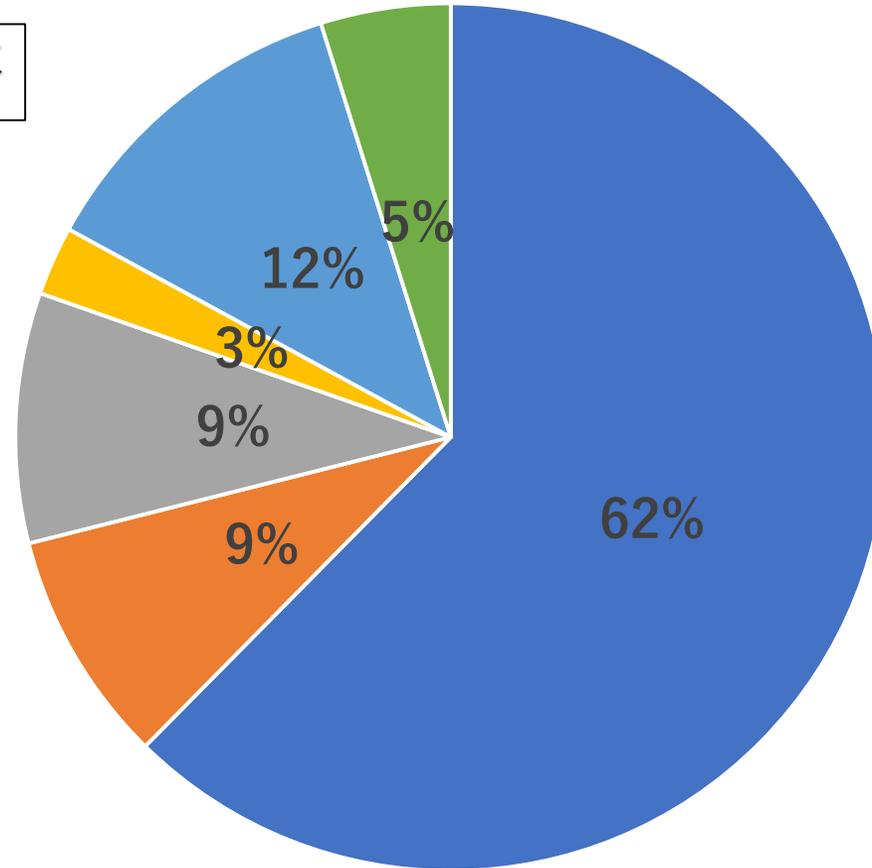
その他

※ () がなければ1件

- ・ 緊急事態宣言前と後では変化はないがコロナでの影響はある
- ・ 通常通りの営業を続けているが利用控えが多発し業績に影響が出ている
- ・ 自主的に休まれる方が多くいる
- ・ 現在影響はでていないが、今後感染者が拡大した場合は変更、中止も検討
- ・ 一部の利用者様がお休みをされています
- ・ 不安を感じてお休みをしている一方、他事業所の休止による臨時利用があり、総数は変わっていない
- ・ ご利用者ごとの判断
- ・ 通常通り営業を続けているが利用控えが多発し業績に影響が出ている。
- ・ ご利用者様の利用が減っている
- ・ ご利用者の休みが劇的に増えた

サービス提供について

311件回答



- 従来通りの時間数を提供している (194件)
- 時間を短縮して提供している (27件)
- 定員を減らしている (29件)
- 一時的に閉鎖している (8件)
- 職員の配置を減らしている (38件)
- その他 (15件)

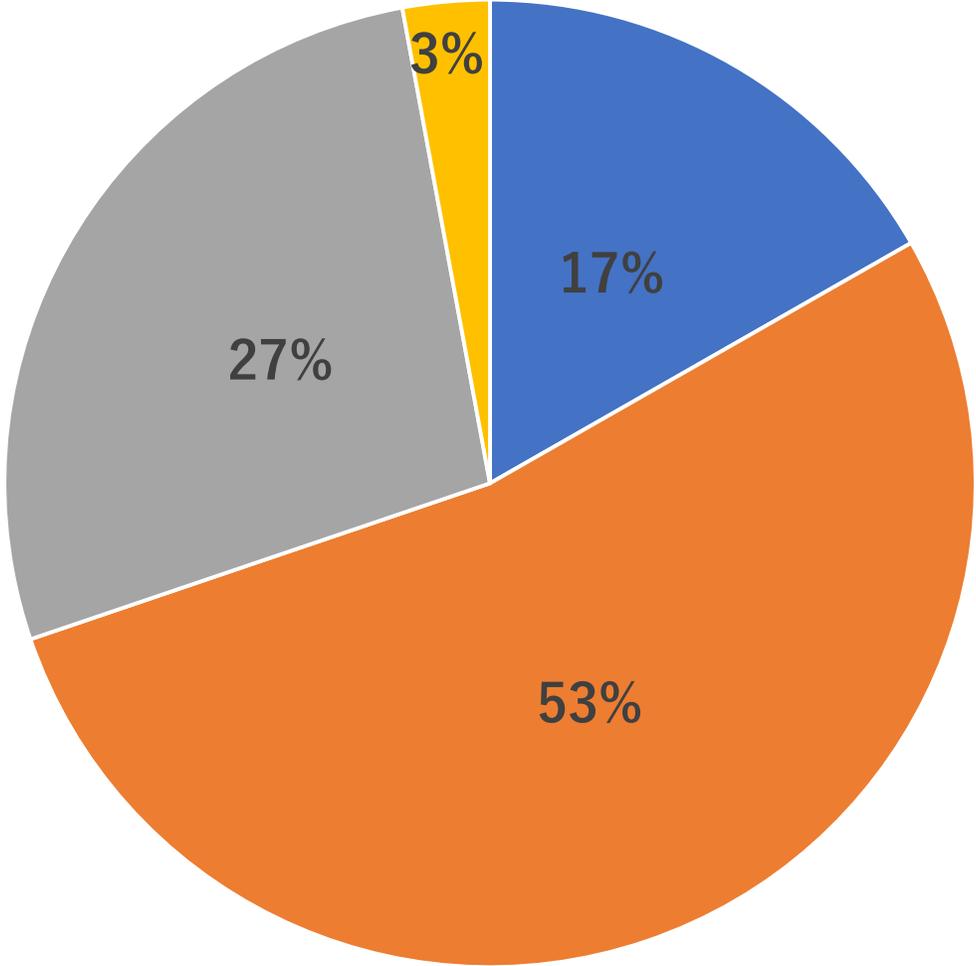
その他

※ () がなければ1件

- ・ 職員の配置を減らしている
- ・ 現在は通常通りだが今後時短を検討している
- ・ 定員調整をしている
- ・ 従来通り行う傍ら、訪問サービスを並行して行っています
- ・ 時間の短縮とサービス提供人数の減少、職員配置を減らして提供している
- ・ 利用回数が多い方（週5）で、家族がいる方は、利用回数を減らした
- ・ 通所サービスの時間を短縮した個別訪問サービスに切り替えて、感染予防に努めながら、ADL・認知機能低下に取り組んでいます
- ・ 時間短縮と定員（利用回数）を減らしている
- ・ 時間短縮 or 訪問へ切替・職員減
- ・ 時間短縮と定員減の併用
- ・ （訪問サービス・少人数制通所）+短時間制に切り替え
- ・ 訪問対応に切り替えている 単位数減
- ・ サービス内容一部変更
- ・ 通所サービスを訪問サービスに切り替えて密集を防止しながらADL維持に努めています
- ・ 曜日毎の対応、時短や定員減少など

新規受け入れについて

3 1 1 件回答



- 受け入れていない (52件)
- 利用者の状況に応じて (165件)
- 通常通り受け入れている (85件)
- その他 (9件)

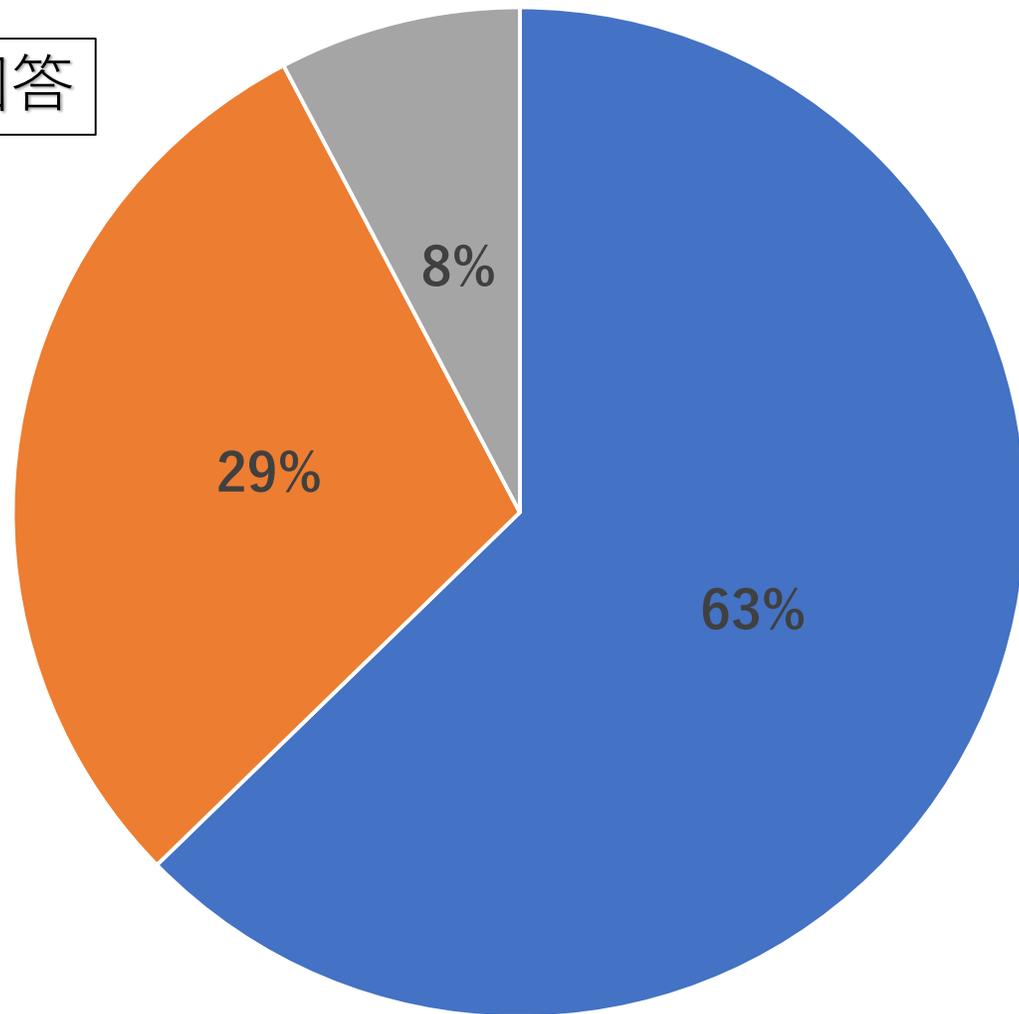
その他

※ () がなければ1件

- ・受け入れているが、今年に入って一人も新規応募がない (2件)
- ・新規の話がない
- ・人の動きがなく新規の問い合わせも途絶えている
- ・新規受け入れを行いたいが、希望者がストップしてしまっている
- ・通常通り受け入れをしていますが、身内から断られてしまう
- ・受け入れているが申し込みが無い
- ・問い合わせ自体がない
- ・新規が来ない

送迎について

3 1 1 件回答



■ 変更していない (195件)

■ 1台で乗れる数を減らした (92件)

■ その他 (24件)

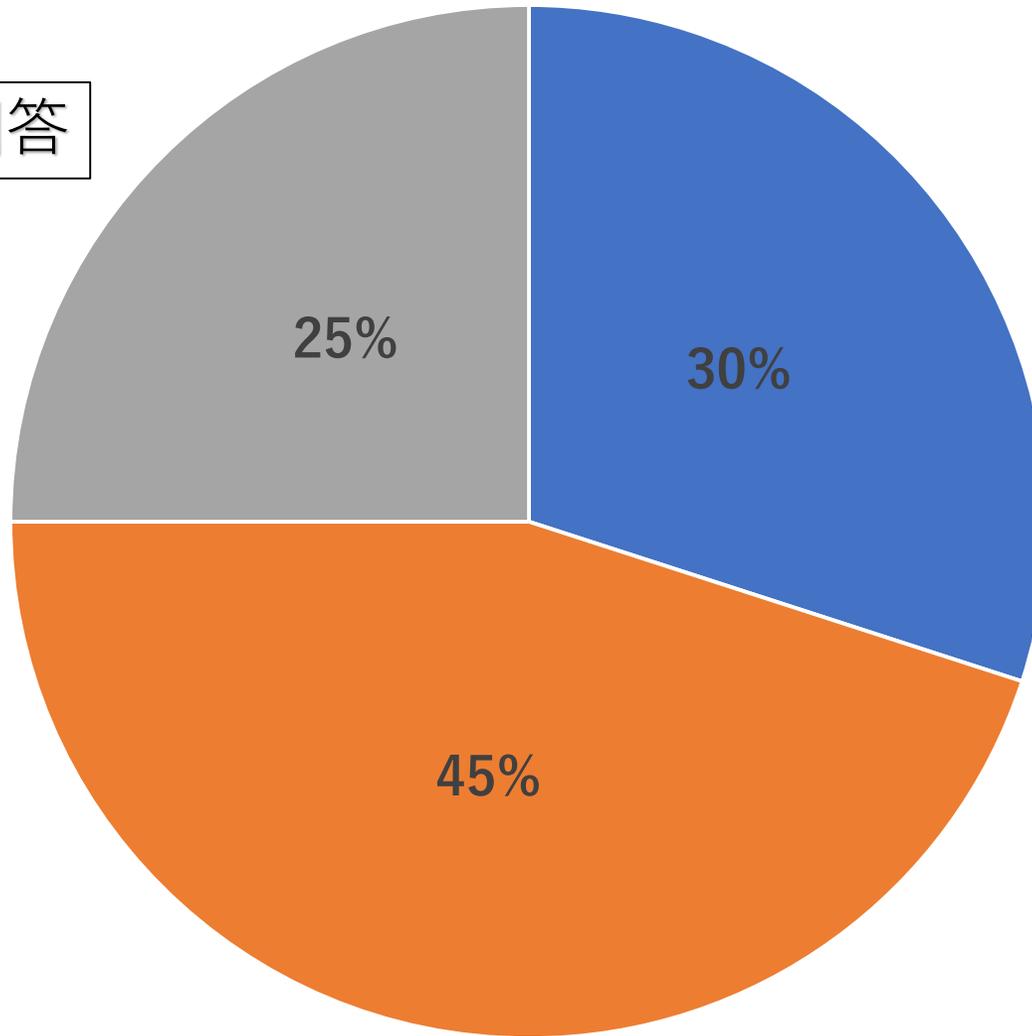
その他

※ () がなければ1件

- ・利用者が減っているなので変更はしていないが窓を開ける、車内消毒は実施
- ・必ず窓を開けての送迎 雨の日も同様
- ・元々1台で1人または2人の送迎
- ・換気をしている
- ・窓を開けて風通しをよくしている マスク着用してもらっている
- ・通所サービスを個別訪問に切り替えたことで基本的に送迎を無くしています
- ・もともと時差送迎を行っているので、車内の密集はある程度防ぐことができている
- ・搭乗人数は変更なしだが、送迎車内の消毒、常時換気を行っている
- ・乗車前利用者に手指アルコール消毒実施・マスク着用・窓を少し開けての換気
- ・二台使用して、一台への利用者の密集を阻止
- ・一台で乗れる人数を減らすようにしたいが思うようにいかない
- ・変更はしていませんが、窓を少し開けて走っています
- ・窓を少し開け換気しながら
- ・送迎前後での車内消毒、換気の実施
- ・減らさなくても利用者減のため減らした状態です
- ・送迎中も窓を開け換気している
- ・人数は減らしていないがマスク着用で窓を開けて運行
- ・窓を開け換気に注意している
- ・窓を開けている
- ・訪問サービスに切り替えています
- ・変更はありませんが、換気など対策として送迎行っています。
- ・窓を開けて換気しながら
- ・乗る人がほとんどいない
- ・換気や除菌の徹底

一時的に閉鎖している事業者の方へ

20件回答



■ 緊急事態宣言が終了後に再開する (6件)

■ 事業所の判断した期間で再開する (9件)

■ その他 (5件)

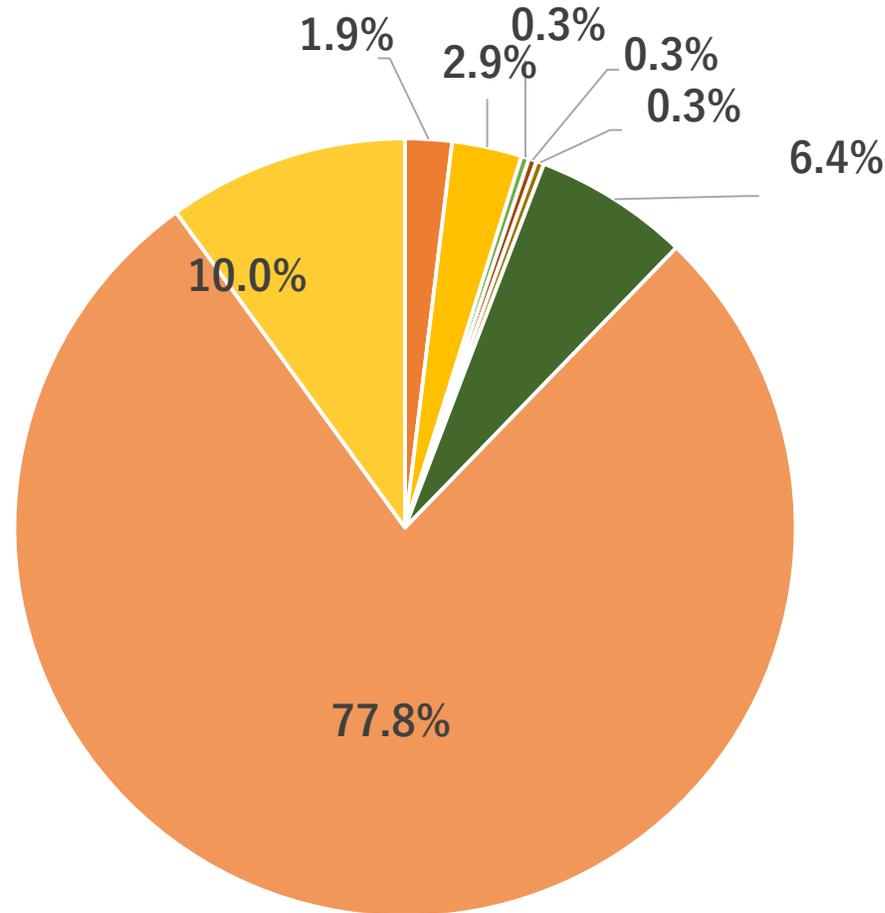
その他

※ () がなければ1件

- ・ 閉鎖していない (3件)
- ・ 閉鎖も検討し状況を判断している
- ・ 今現在、閉鎖していない

時間短縮している事業者の方へ、どの程度短縮されましたか？

311件回答



- 7～8→6～7 (6件)
- 7～8→5～6 (9件)
- 7～8→4～5 (1件)
- 7～8→3～4 (1件)
- 7～8→2～3 (1件)
- 3～4→2～3 (20件)
- 変更していない (242件)
- その他 (31件)

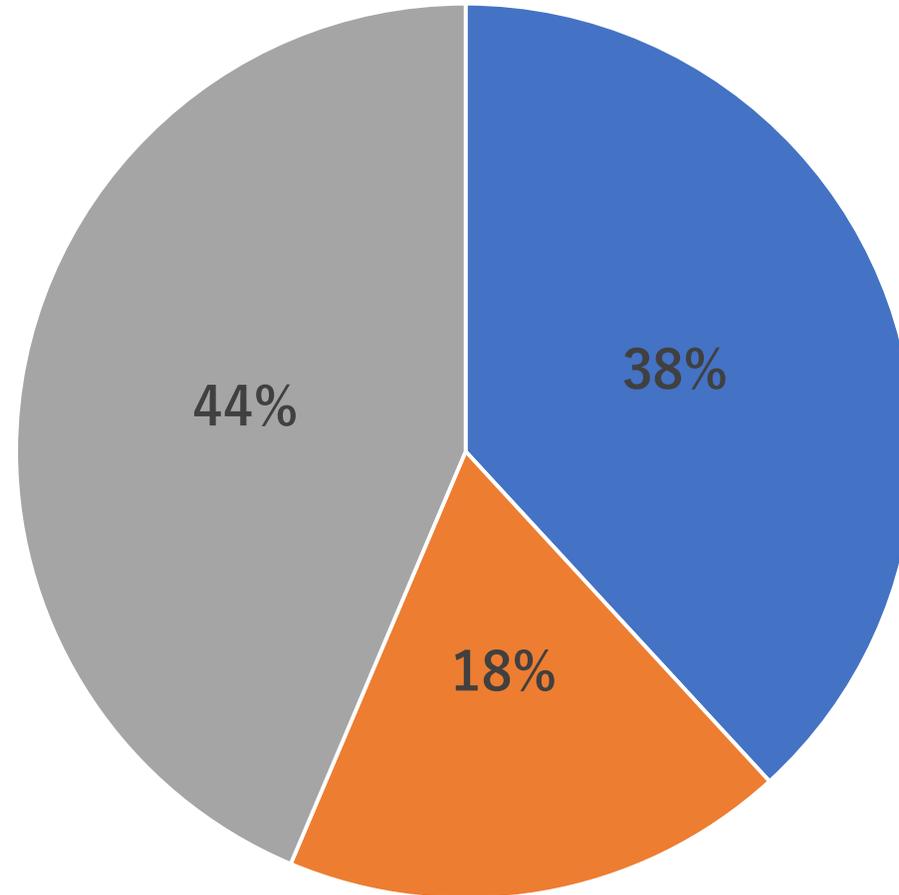
その他

※ () がなければ1件

- ・短縮していない (4件)
- ・時間短縮したいが、報酬が落ちると継続できなくなる (2件)
- ・していない (2件)
- ・現在、短縮はしていない。今後6～7で検討
- ・変更なし
- ・変更していない
- ・短縮なし
- ・短縮していません
- ・時短対応せず
- ・5→3
- ・時間内に収まるよう短縮している
- ・電話対応及び訪問サービスへ切り替え
- ・3時間の通所サービスを約1時間の個別訪問サービスに切り替えています
- ・検討中
- ・4/13～4/18は1時間短縮 (通常7時間) で対応しています。4/20から一時休業です
- ・全てのサービス提供を行って、直ちに送迎なので30～15分程度の短縮
- ・ご利用者様やご家族様によって要望に対応している
- ・療養通所介護なので、1時間程度早めに帰宅 (6～8時間の範囲)
- ・30分程度
- ・水曜日臨時休業とする
- ・5～6→4.5h程度
- ・元々が3～4なので、各単位15～30分の短縮
- ・希望者のみ5～6→4～5
- ・3時間の通所サービスを1人1時間の個別訪問 (移動時間含む) に変更
- ・短縮はしていません。

2～3に時間短縮した事業者の方へ、どのようなサービスに変更しましたか

55件回答



■ 訪問してサービスを提供している (21件)

■ 電話での確認でサービス提供している (10件)

■ その他 (24件)

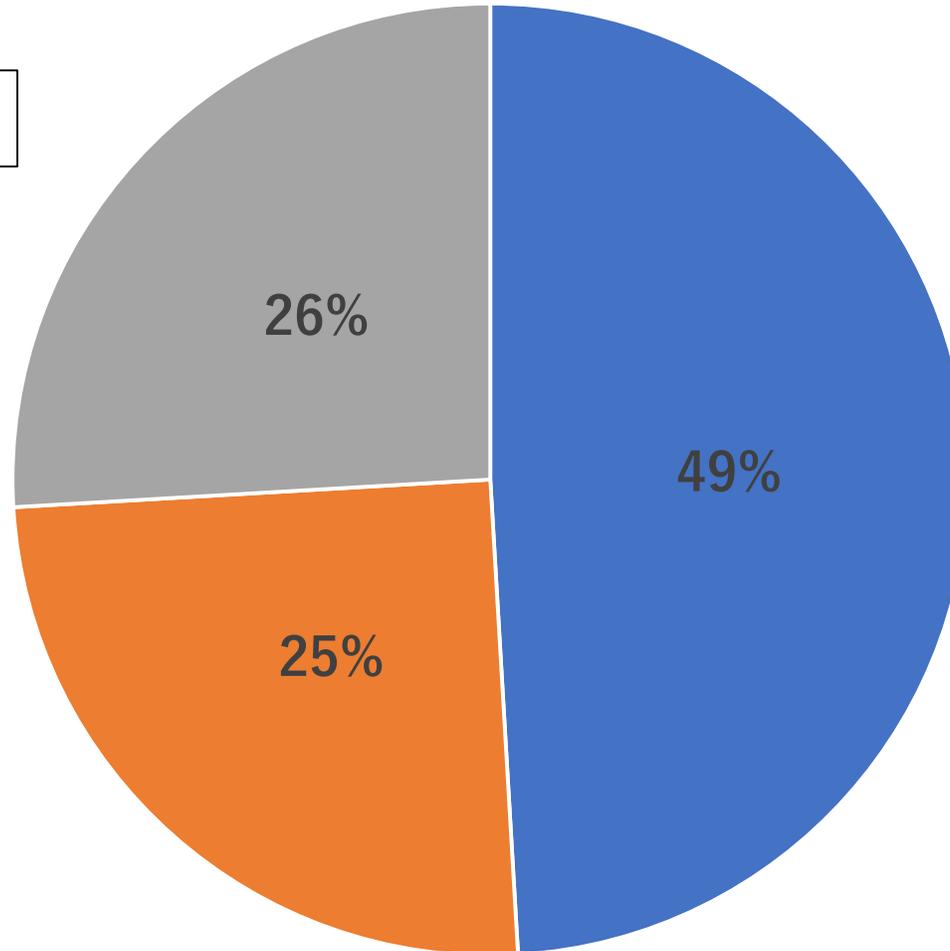
その他

※（ ）がなければ1件

- ・短縮していない（3件）
- ・訪問、架電ともに実施（2件）
- ・アンケート調査にて利用者の希望を聞いている
- ・訪問サービスと来所でのサービス提供に分けている
- ・ケアプランのサービスの変更なし。昼食を弁当対応（自立度高い方のみ）で、時短実施
- ・ご利用者様が通所を控えているので、通所人数は減っている為サービス内容は変更せず実施している
- ・通常運営に加えてお休みされている利用者への訪問・電話対応を開始
- ・サービス提供内容に変更はなし
- ・内容はそのまま時間を短く
- ・ティータイムを一時休止し、密着場面を防いでいる
- ・短縮されているご利用者様に買い物・ゴミ出し等のサービスを行っている
- ・入浴メインのデイなので必要最低限のサービス提供に変更している
- ・訪問によるサービス提供or通所を時間短縮してサービス提供　ご利用者様によって対応
- ・食事、入浴、塗り絵のみ。体操や歌唱などは中止
- ・利用者の意向に合わせて訪問と電話どちらにも対応している
- ・電話対応及び訪問サービスへ切り替え
- ・入浴、機能訓練のみ
- ・通所を継続しつつお休みの方には訪問と電話をしています
- ・営業時間は短縮していないが、休まれてる利用者さんには電話での確認対応
- ・希望がある方に代替サービスとして入浴介助をメインに行っています
- ・なるべく計画書通り、入浴、食事

利用者さん・家族にどのように確認しましたか

108件回答



■ 電話での口頭で同意をもらった (53件) ■ 同意書を作成して同意をもらった (27件) ■ その他 (28件)

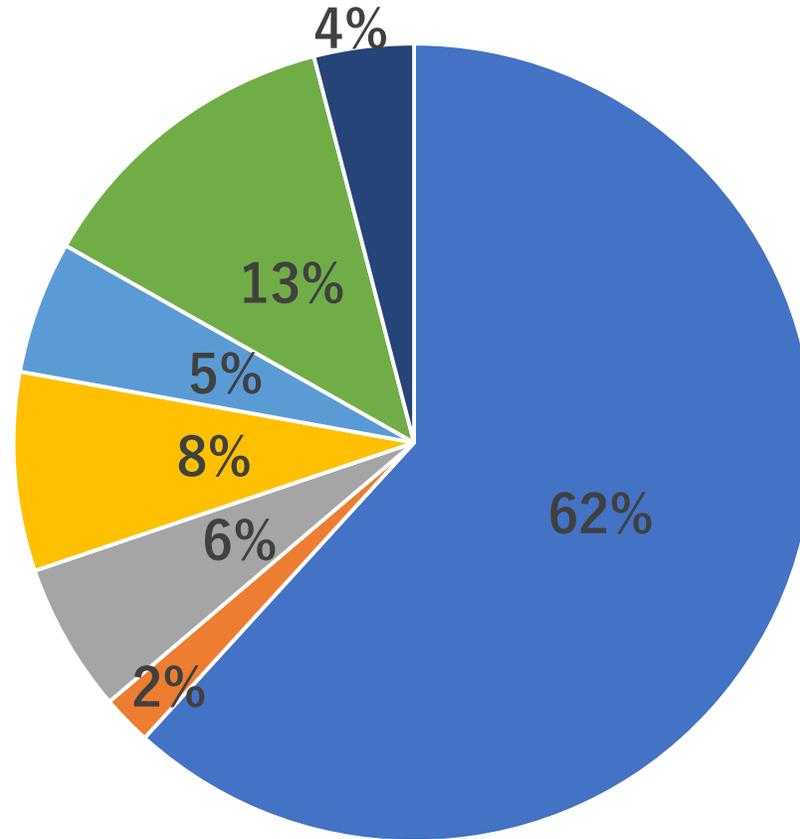
その他

※（ ）がなければ1件

- ・同意書を作成して同意をもらった
- ・サービス内容変化ないため、文書と口頭で説明のみ
- ・直接、ご家族様に状況を説明し同意をいただいている
- ・本人及びCM（家族）に口頭で説明、同意得る
- ・ご利用者様へ直接ご説明し、送迎時間変更及び時短営業のお知らせ文の配布
- ・電話での口頭連絡に加え、手紙の配布をし同意をもらった
- ・文書
- ・お手紙にて対応
- ・行政からのお知らせや施設からの状況をお便りしています
- ・お知らせの手紙を出した
- ・コロナが怖いとの理由で一時的にお休みしたいとCMより指示を受けた利用者様がいます
- ・口頭・電話で説明し、計画書に追記分を加えて同意のサイン・印をもらった
- ・文書にて連絡
- ・口頭で同意を得た後、同意書を作成し文書として残す
- ・利用者から自主的に休みたいと言ってきている
- ・電話で確認したのちもらえる方には同意書にサインいただいている
- ・手紙
- ・手紙を渡し、口頭にて同意
- ・事業の方針を作成して配布
- ・短縮していない
- ・電話で連絡、また手紙で説明し同意を得た
- ・電話での口頭で同意をいただき、スタートし、運用しながら同意書を事後収集
- ・事前に資料を配布し口頭同意
- ・文書で予防の徹底と家庭での協力を要請
- ・厚労省などの緩和措置の内容を記載して、何時から行うか明記した文面の配布
- ・電話での同意に加えてお手紙でお知らせ
- ・同意書で確認し、お休みだった方にはお電話で確認
- ・送迎時または、電話にて同意をもらう

定員を減らした事業者の方へ

149件回答



- 定員の通り変更していない (92件)
- 従来の9割程度にしている (3件)
- 従来の8割程度にしている (9件)
- 従来の7割程度にしている (12件)
- 従来の6割程度にしている (8件)
- 従来の5割程度にしている (19件)
- その他 (6件)

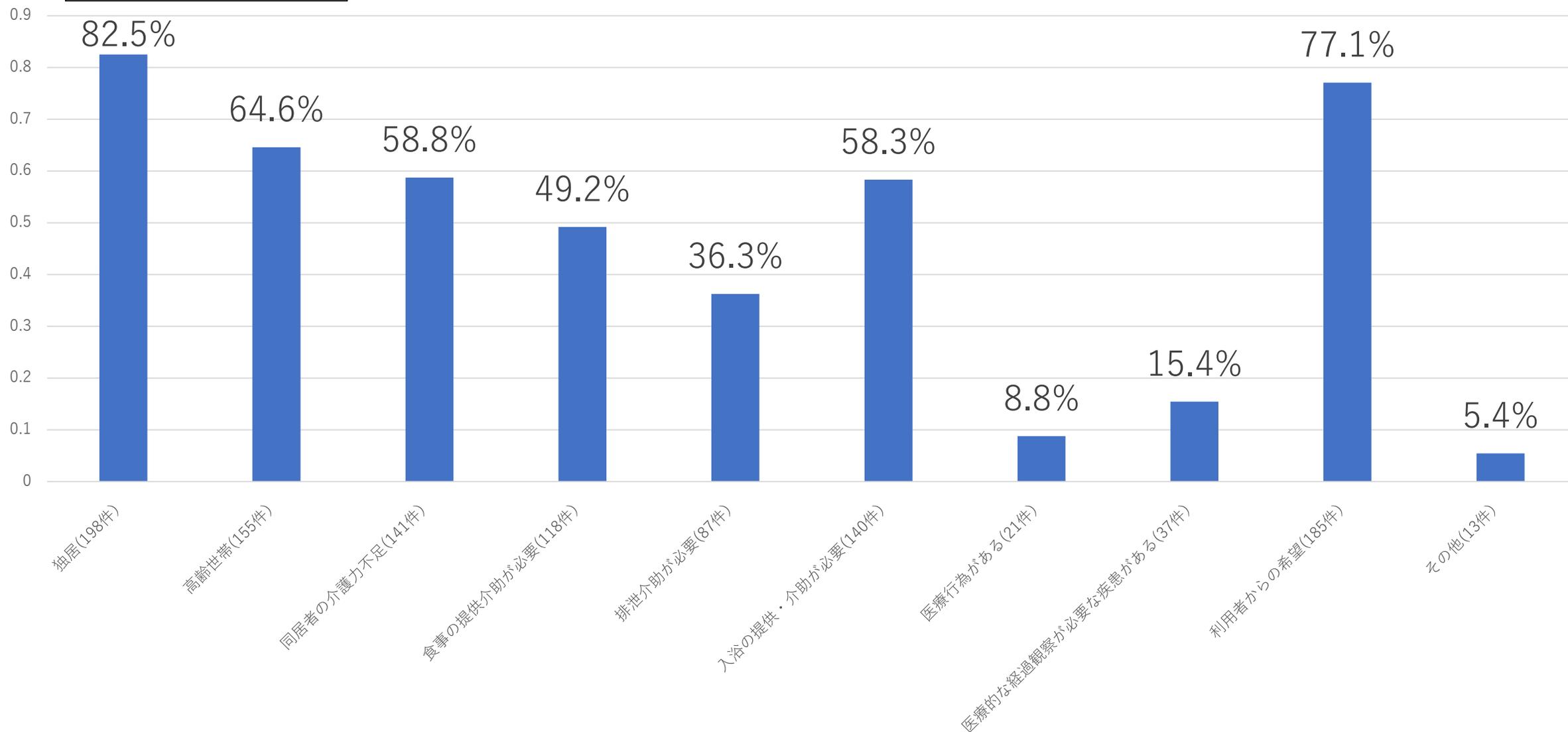
その他

※（ ）がなければ1件

- 定員は減らしていないが、現状は通常のお半分程度の利用者数となっている
- ご家族の希望に準じているこちらで利用を断ることはない
- 自主判断による自宅待機利用者の発声により7割程度となっている
- 法人指示により5割を目指しているが、思うとおりに削減出来ていない
- 来ている人がほとんどいない
- 定員は減らしていません。利用確認の結果減少しましたが、感染リスクはぬぐい切れず一時休業の決断をしました

240件回答

利用継続している利用者さんの選定理由（複数可）

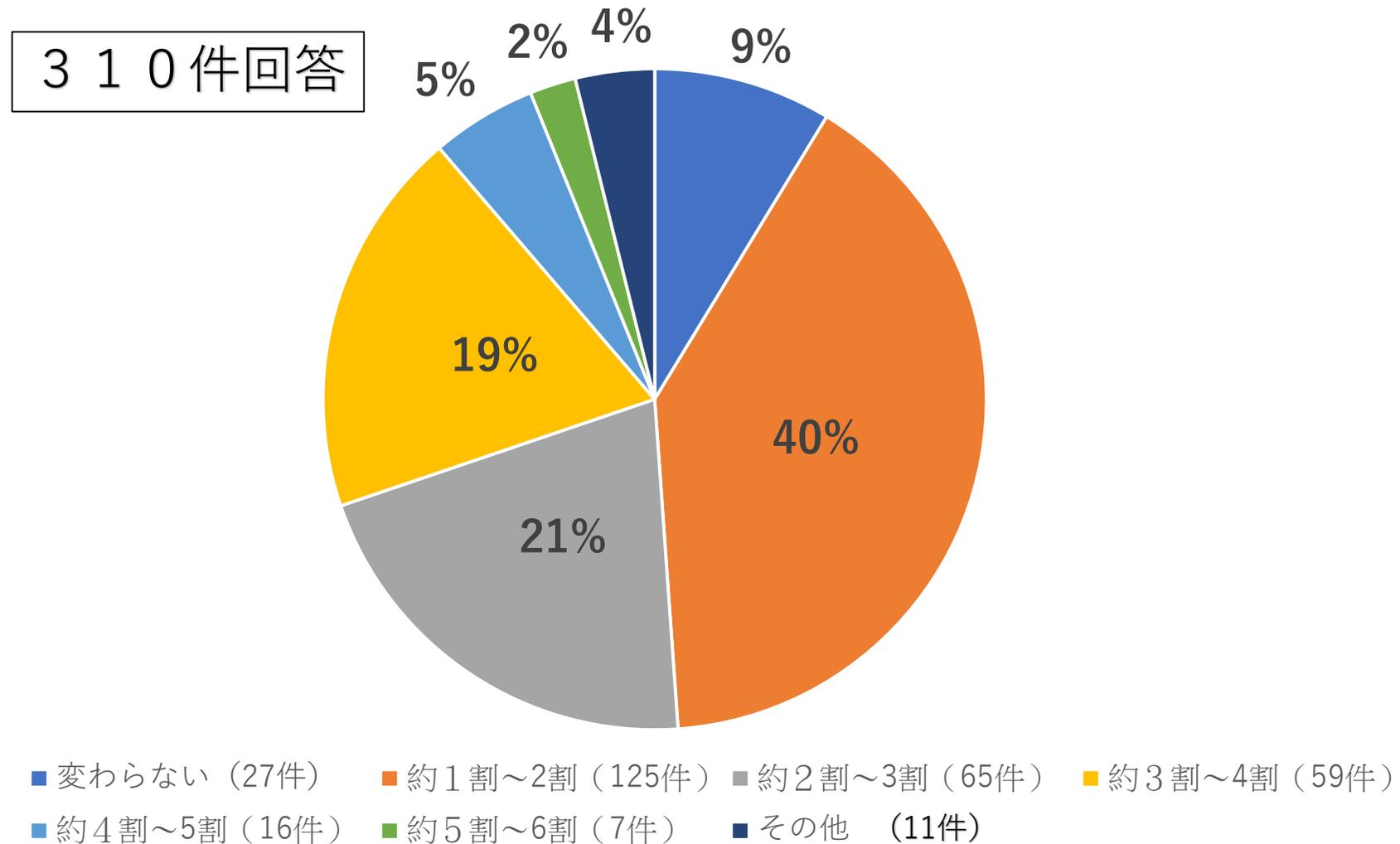


その他

※ () がなければ1件

- ・筋力を維持して、寝たきりと認知症を予防する必要がある
- ・機能低下（フレイル）防止の為に、ご利用者様不安解消等精神的ケア
- ・運動による健康維持
- ・ケアマネジャーからの依頼
- ・上記のチェック検討項目にして週1回の利用回数に減らした
- ・服薬管理
- ・息子、娘様からの希望
- ・機能低下が心配
- ・機能訓練の継続によるQOL、ADLの維持
- ・機能訓練によるADL・QOLの維持
- ・家族が仕事を休めない
- ・4/6～5/6までデイを一時休業しています
- ・廃用性の予防の為

自主的に利用中止をされた利用者さんがどの程度いますか？



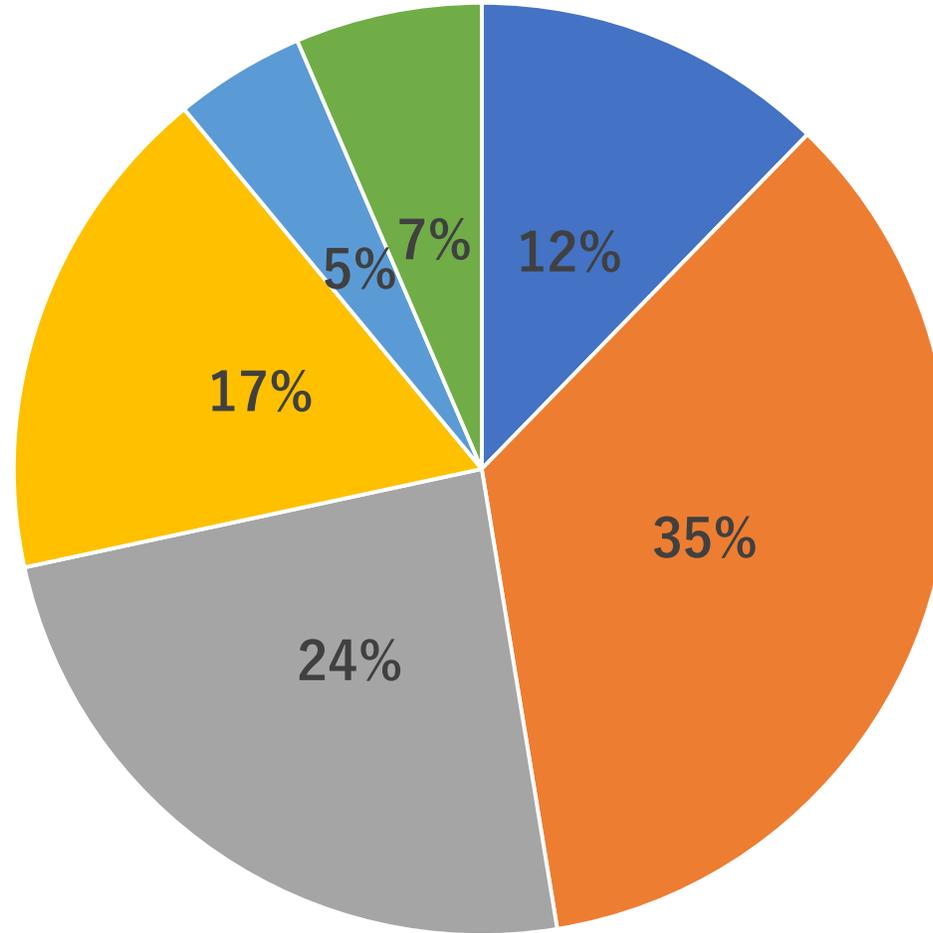
その他

※ () がなければ1件

- ・一人のみです
- ・1名のみ利用曜日を減らした
- ・一人。設問とは逆にショートを断られてデイに振り替えた人がいる
- ・0.5割
- ・契約130名中5名
- ・約7%今後増える事が可能性あり。
- ・1名利用中止中
- ・40名中1名のみ自主欠席です
- ・自立度が高く、介護者が充実した環境の方をお願いして自粛して頂いた
- ・7割強
- ・1人

2019年の2月・3月と比べて2020年の介護報酬に影響がありましたか？

310件回答



- 変わらない (38件)
- 約1割～2割減 (109件)
- 約2割～3割減 (75件)
- 約3割～4割減 (54件)
- 約5割～6割減 (14件)
- その他 (20件)

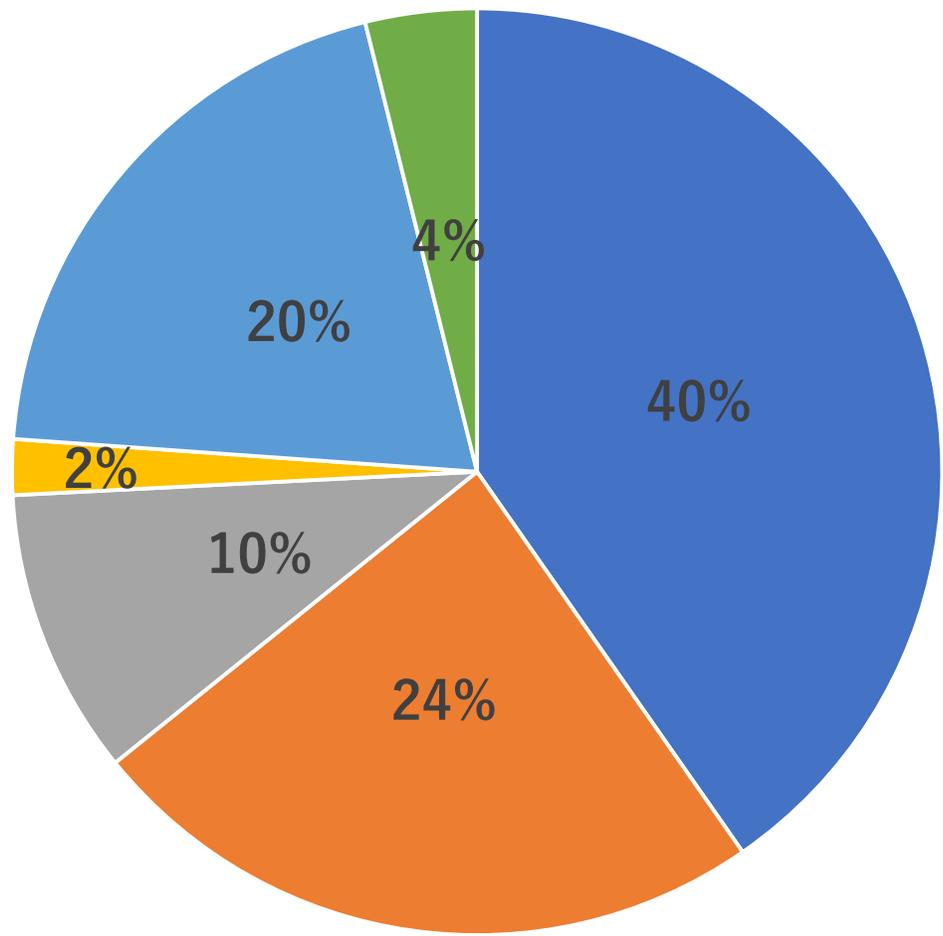
その他

※ () がなければ1件

- ・1年前の稼働率自体が低過ぎ、比較する意味がない (2件)
- ・年末から年始にかけて、ご家族もしくはご本人からの希望(亡くなられたり、キーパーソンが亡くなったり)で利用がなくなっています。
- ・新規の方の受付たいにもお話はありますがコロナの影響で動きがありません 現在 去年の年末から比べると半分以下となっています
- ・本部管轄の為、詳しくわかりません
- ・この間稼働を増やしてきたので前年より増、但し前月より5%以上稼働減
- ・運営期間が長く無い為、比較の素になり得ない。2019.12売上と比較2020.4の売り上げ見込みは50%減
- ・0.5割減
- ・不明
- ・新規のご利用者が増えないのでかなりの減収となっています。ご利用者の数が年末から減っております ご本人がなくなるもしくはキーパーソンがなくなるもしくは施設に入ってしまうと言った内容です
- ・開所したばかりなので昨年との比較が出来ません
- ・2019年4月開所のため、比較できず
- ・前年度が低すぎたので、今は2割方増えている
- ・開業1年未満
- ・2・3月は2割減、4月は5割以上減
- ・一年前の報酬と比較しても意味がない！新型コロナ感染症が流行りだした2020年1月～2月と比較してどれぐらい減少したかが重要な点でしょ！そんなこともわからない経営感覚のない人間が制度を作っても何も実効性がない。
- ・年度末実績は増したが、4月以降減る予定
- ・新規事業所のため
- ・2019.12月開設
- ・4月で一年のため、一年前の介護報酬はありません
- ・開設してまだ1年のため、比較できず

縮小した内容がどのくらいの期間であれば続けられると思いますか

310件回答



- 1か月～2か月 (125件)
- 2か月～3か月 (74件)
- 3か月～6か月 (31件)
- 1年 (6件)
- 現状も困難 (62件)
- その他 (12件)

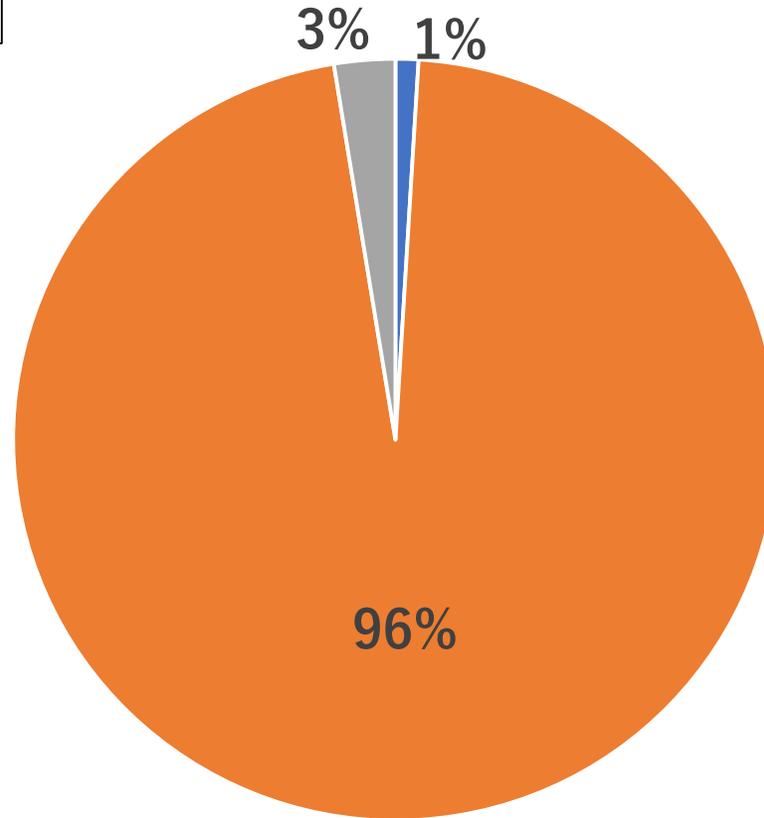
その他

※ () がなければ1件

- ・ 縮小していない (3件)
- ・ 縮小の程度によるが現状の3~4割減状態が続くとすると3ヶ月~4ヶ月
- ・ ご利用者様の利用状況により
- ・ 不明
- ・ よくわからない
- ・ 未定
- ・ 今の状況が条件、これ以上のコロナウィルスの影響がなければ半年
- ・ 助成金や給付金を利用するか否かで変わる
- ・ 本部の判断に任せる
- ・ 今のところ縮小してはいない為、返答できません

今後の事業について

310件回答



■ 特に不安はない (3件)

■ 不安がある (299件)

■ その他 (8件)

その他

※ () がなければ1件

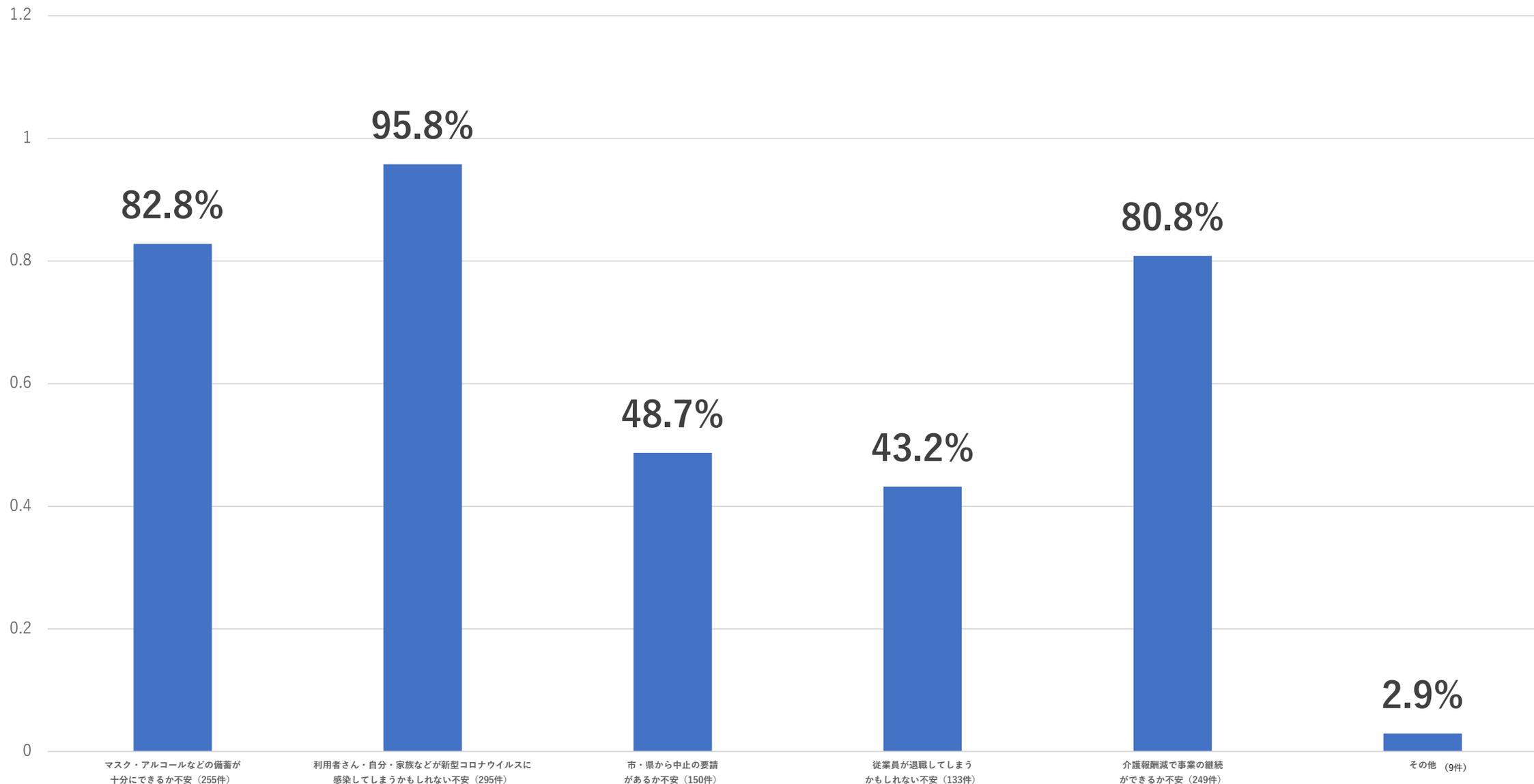
- ・コロナ感染者が出てしまった場合、通所して下さるか？心配
- ・国がはっきりとした保証を表明すればサービスの提供は即最低限にする
- ・2割から3割減ですが、すでに赤字です。通年、冬場は赤字で春から秋にかけて黒字化します。このままでは倒産します
- ・不安がある無ししか選択肢が出ないような人間がアンケートを見ても何も意味がない
- ・死活問題です
- ・大いに不安があります。2020年2月以前の3カ月間の月の売上平均をもとに、減収分を補償してほしい。

介護保険料を毎月の給料から満額徴収しているのだから、財源はあるはずですが。高齢者の安心した生活を維持する通所介護事業所の存続を真剣に考えてほしい。感染予防のためにサービス提供時間を減らしている事業所もありますが、報酬が減額されるのもおかしい。だったら、売り上げのために感染リスクをおかしてでも、サービス提供時間を維持する事業所がたくさん出てくると思います。横浜市のやり方に納得いきません

- ・本部の判断に任せる
- ・閉鎖も検討している

308件回答

不安がある事業者の方へ どのような不安がありますか？



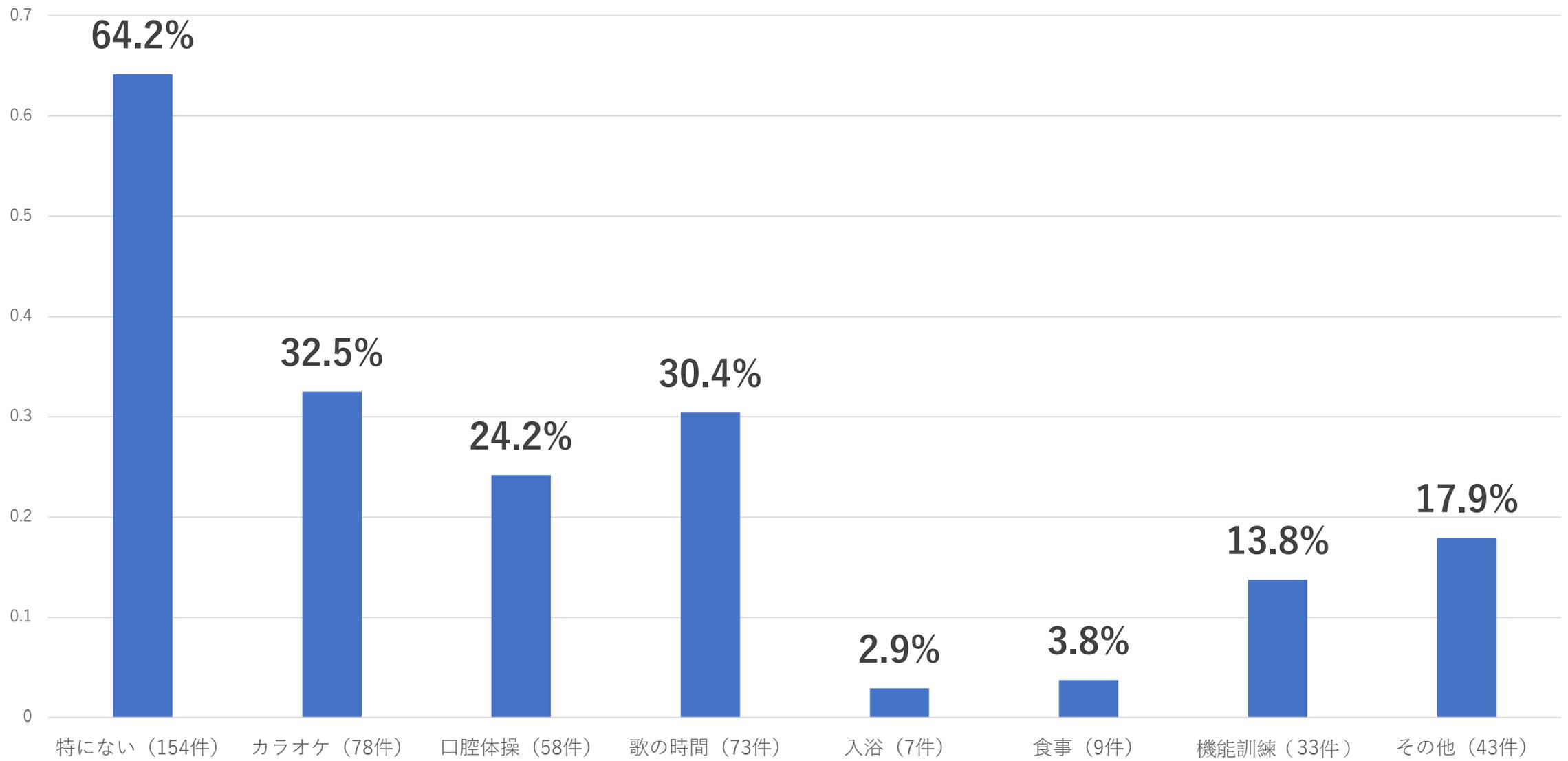
その他

※（ ）がなければ1件

- ・職員が発病してしまう不安
- ・スタッフがかかっているという保証もないまま続けること
- ・運転資金の借入をしても、結果返済額が現状より増える為運営維持に不安大
- ・この状態が長引くことにより感染者の存在が近づいてきてしまう
- ・疑わしい症状があるスタッフを休ませた場合の休業補償ができるか
- ・利用者さんの自主的休業が更に増える可能性
- ・コロナウイルスが終息した後のデイサービスへの
- ・架電で、利用者負担はお願いしにくい、時限的に国保連への請求のみで認めてもらいたい
- ・感染はしてないが疑わしいスタッフを休ませた場合に制度休業補償を求められても、支払いきれないという不安

311件回答

制限したサービスについて



その他

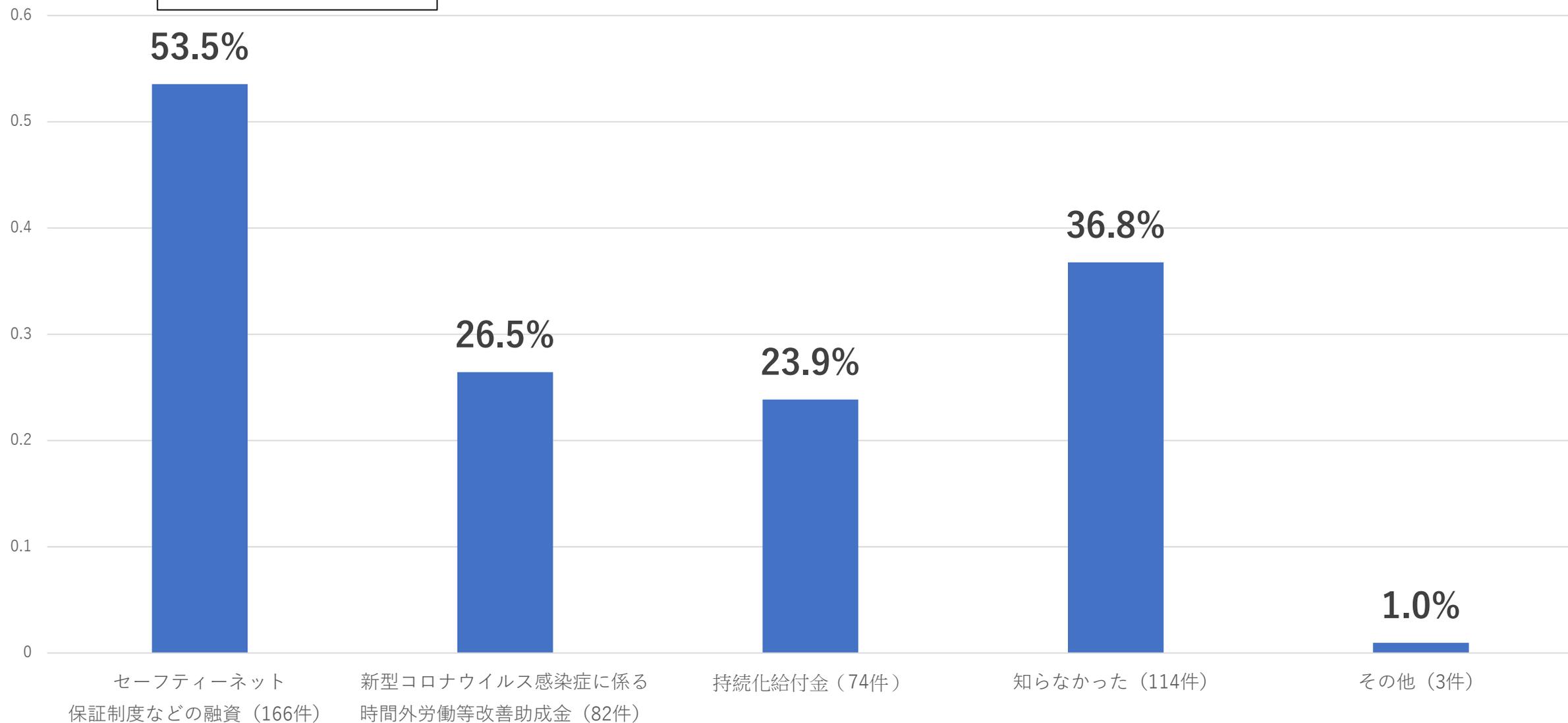
※（ ）がなければ1件

- ・麻雀（3件）
- ・麻雀やグループでのレクリエーション
- ・消毒徹底、全員マスク、できるだけ椅子の距離を離すなど
- ・人と人の間隔をとることのできないプログラム
- ・外出を伴うレクリエーション（花見など）
- ・直接接触の必要がある他動的な生活動作訓練と関節運動
- ・複数で行うプログラムを制限している
- ・外部からの教室・ボランティア
- ・密接して行うレクの中止。自席で行うことができるもの限定
- ・レクリエーション
- ・カードゲームなど密接場面が多いテーブルゲーム類
- ・通所によるサービスを制限しました
- ・ボランティア活動
- ・集団レク
- ・テーブルに雑誌や豆知識ファイルなどを置くことをやめた
- ・足浴などのリラクゼーション機器の使用
- ・トランプ、将棋などのレク。ボランティアの受け入れ
- ・ティータイムでのおやつ提供（密接場面を防止する観点により）
- ・身体を密着させて介助が必要な方への入浴介助、シャワーへの変更
- ・自由にとれるものをなくしスタッフに声掛けしてもらおう事にした。（飴など）
- ・プログラム実施時に利用者同士の間隔を置くようにしている
- ・外部講師やボランティア受け入れ中止
- ・集団で行うレクリエーション オセロ 麻雀 将棋
- ・オセロや将棋
- ・入浴回数を減らしてもよいか家族に打診した、対応してくださる利用者は1割
- ・ピアノ等笛系の楽器使用自粛、外部からのボランティア受け入れ自粛
- ・レクリエーション（みんなで行うゲームなど）
- ・麻雀や、利用者同士の接近するレクリエーション
- ・極力「物」に触らない様にテーブル等の「物」を無くしています
- ・外部講師や外部ボランティア受け入れ中止
- ・ソーシャルディスタンスを配慮し、座席変更
- ・麻雀、将棋
- ・サービスとはカウントしていないが、歌や体操は通常より小さい声でお願いしている
- ・足浴やマシン運動など施設に設置している器具を使用してのリハビリサービス
- ・グループでのレクリエーション・脳トレなど、ボランティアの訪問
- ・ボランティアさんに来て頂いている祈り紙
- ・制限していない
- ・一つの物を一緒に制作すること
- ・密接場面の多いテーブルゲーム
- ・麻雀など密接するレク
- ・保育との融合

新型コロナウイルスに関連する政策について知っているものがありますか？

310件回答

(事業者) (複数可)



その他

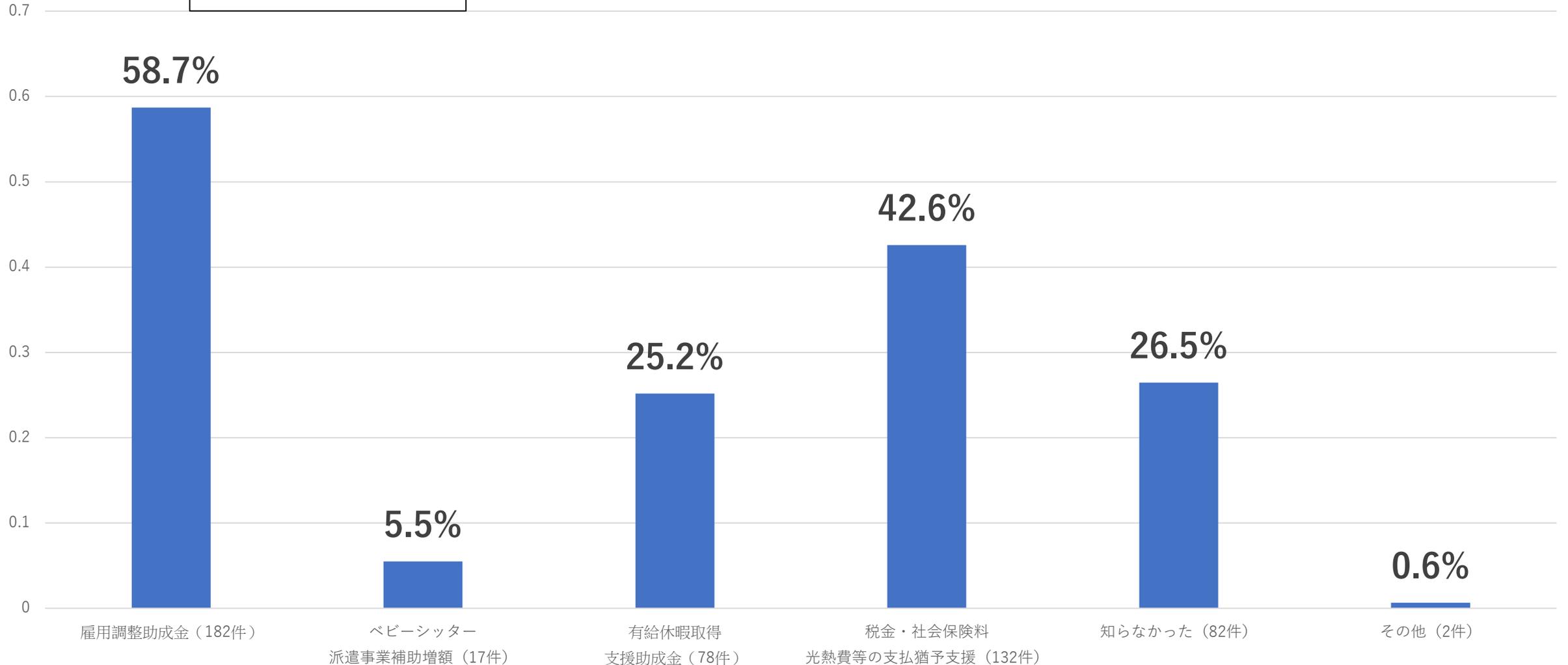
※ () がなければ1件

- ・ 労務士に相談しています。(休業手当)
- ・ 雇用調整助成金
- ・ 日本政策金融公庫コロナ融資

新型コロナウイルスに関連する政策について知っているものがありますか？

310件回答

(従事者) (複数可)



その他

※ () がなければ1件

- ・ 会計士、労務士に相談しています
- ・ 小学校休業等対応助成金